

vol.
4

2026年4月号
TAKE FREE

てとて



特集

知多半島総合医療機構 入職式
クラウドファンディングのご報告



設立から1年経過して

知多半島総合医療機構
理事長 渡邊和彦

知多半島総合医療機構の発足から、無事に1年が経過いたしました。地域の皆様をはじめ関係各位より多大なるご支援とご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。

知多半島総合医療センターは、急性期医療の充実と救急医療体制の強化に重点的に取り組んでまいりました。その結果、救急車の受け入れ件数は着実に増加し、初めて1万台を突破いたしました。またドクターカーの更新にあたりクラウドファンディングを実施したところ、多くの皆様から温かいご支援をいただき、無事に目標額を達成することができました。今後は新たなドクターカーの運用を通じて、より迅速で質の高い救急医療の提供に努めるとともに、地域における「命の絆」を支える存在として、さらなる役割を果たしてまいります。

一方、知多半島りんくう病院では、

病床規模を見直し199床とし、より効率的で持続可能な運営体制への改革に着手いたしました。急性期機能の適正化を図るとともに、地域包括ケアおよび回復期医療へ重点を移し、地域のニーズに即した医療提供体制の構築を進めております。今後はこれらの取り組みをさらに発展させるとともに、訪問看護ステーションなどでの在宅医療の充実にも一層注力し、医療と介護の連携をより強固なものとしてまいります。

今後も引き続き、地域の皆様が住み慣れた場所で安心して生活を続けられるよう、切れ目のない医療提供体制の実現を目指すとともに、信頼される医療機関としての役割を果たすべく、職員一同努力を重ねてまいります。皆様方の変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



新年度を迎えて

知多半島総合医療センター
院長 岡田禎人

新年度を迎え、日頃より当院の医療活動を温かく支えてくださっている地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

当院は地域の中核病院として、地域の病院やクリニック、関係機関の皆様と連携しながら、患者さんが安

心して医療を受けられる体制づくりに努めてまいりました。今年度はそのつながりをさらに深め、救急医療や手術をはじめとする専門医療の充実を図ってまいります。

また、全職員が現場の課題に丁寧に向き合い、互いに協力しながら解決できる風土を育てるとともに、未来の医療を担う研修医や看護師をはじめとする職員に対し、温かく質の高い教育を行ってまいります。これからも地域とともに歩み、未来につながる医療を築いてまいります。

から回復期医療までの、地域で切れ目のない医療体制を整えています。昨年度は、地域のニーズに寄り添い、病床機能の最適化や訪問診療の検討など、より身近で頼れる病院への基盤づくりに注力いたしました。

新たなスタートから1年

知多半島りんくう病院
院長 野崎裕広

「知多半島りんくう病院」として新たにスタートしてから、1年が経過いたしました。救急診療については、知多半島総合医療センターと緊密に連携する体制をとっております。この役割分担により、当院では平日時間内の救急対応を含む急性期診療

今後は、一般診療はもちろん、感染症や婦人科、腎疾患などの特徴的診療に加え、健康寿命の維持に向けた取り組みを、地域医療機関と連携し推進してまいります。今年度もよろしくお願いいたします。

入職式を開催しました



春風とともに、志高き仲間が加わりました。

暖かな日差しに包まれ、輝かしい新年度がスタートしました。

4月1日、医師、看護師、医療職員、事務職を合わせ、総勢101名の新たな仲間が当機構の一員となりました。

入職式を終えたばかりの彼らは、少し緊張した面持ちで研修に励んでいます。その初々しい姿に、私たち先輩職員も「初心」を思い出し、身が引き締まる思いです。

「一日も早く患者さんのお役に立ち

たい」「地域医療に貢献できるように頑張ります」

そんな真つすぐな志を持った、自慢の新人たちです。慣れないことも多く、最初は緊張で少しぎこちないこともありますが、一生懸命に頑張ります。

新しい風を吹き込んでくれる力とともに、職員一同、これまで以上に「地域医療に貢献できるよう」取り組んでまいります。



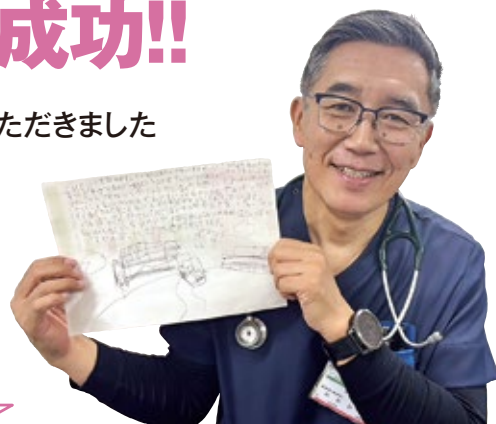
ドクターカー更新を目指したクラウドファンディング 大成功!!

目標金額1,500万円を上回る **42,874,738 円** の支援をいただきました

感謝の気持ちを込めて

今までのドクターカーは12年間使用し、老朽化も激しくなっていました。今までずっと我々の相棒として活躍し、それによって助けられた命…いろいろな思い出がよみがえります。

それを受け継ぐ2号機を導入するために、今回のプロジェクトを実施し、多くの人に支援をいただきました。部品の一つ一つまでが皆様のお力によるものだと感じています。これから我々はより一層、ドクターカーを活用して地域の皆様のために役に立ちたいと考えています。本当にありがとうございました。



プロジェクト実行責任者
知多半島総合医療センター 副院長 太平 周作

クラウドファンディング目標達成までの軌跡



1 11月18日9時からクラウドファンディングを開始



記者発表を行いました。知多半島総合医療センターを会場とし、理事長の渡邊からは挨拶を、プロジェクト実行責任者である太平からはプロジェクトの概要について説明しました。両病院に特設ブースを設置し、ドクターカーの活動紹介・応援メッセージなどの展示もしました。

2 開始から11日目で目標金額の30%(450万円)を達成



皆様からの毎日届く温かい応援コメントに、職員一同大変うれしく、勇気づけられました。

知多半島りんくう病院

3 開始から25日目にして目標金額の70%(1050万円)に到達



目標達成まで、もうひと踏ん張り。皆様の応援が、現場で働くスタッフの背中を押してくれました。

訪問看護ステーションきずな

4 開始から37日目にして目標金額の1,500万円に到達



皆様の想いに支えられ、ここまで来ることができました。心から感謝いたします。

知多半島総合医療センター

5 ラジオ「メディアスエフエム」に出演

1月17日(土)ラジオ「メディアスエフエム」に、知多半島総合医療センター救急科の秋山医師が生出演。



『地域中核災害拠点病院』としての役割や防災対策、DMATによる災害支援活動やドクターカー活動への想いをお話させていただきました。

お寄せいただいた一つひとつの想いに心より感謝申し上げます



11月18日から開始したドクターカー更新に向けたクラウドファンディングが、2月13日に終了しました。温かいご支援とご理解をいただきまして、誠にありがとうございました。機構職員一同、心より感謝申し上げます。

『あと一步、間に合っていれば』そんな悔しい思いを繰り返さない。その決意をあらたにし、ドクターカー更新に向けて取り組んでまいります。



ユニオイル株式会社 様



久野金属工業株式会社 様



株式会社マルタケ 様



トーエイ株式会社 様



株式会社びよログ 様



半田重工業株式会社 様



株式会社東海エコン 様



株式会社水野組 様



半田港運株式会社 様



瀧上工業株式会社 様



マルヨシ電機株式会社 様



じんの内科ハートクリニック 様

睦工業株式会社 様

株式会社沢田工務店 様

株式会社大林組 様

株式会社ナカノ工業 様

株式会社大清水務店 様

神谷鉄工株式会社 様

山本粘土建設株式会社 様

医療法人愛生館 小林記念病院 様

ゴウド建設株式会社 様



知多半島総合医療センターは 臨床研修指定病院です

臨床研修指定病院とは？

研修医が基本的な知識や手技を習得するために、2年間の臨床研修で内科・外科・救命救急など、多くの診療科を経験し腕を磨く場を提供する病院です。

当院は国から臨床研修指定病院として認定を受け、次世代の医師を育成する役割を担っております。令和7年11月には卒後臨床研修評価を受審し、研修医の教育機関として適切に機能している優れた研修病院として認定をいただいております。

現在、当院には15名の研修医が在籍しており一人前の医師になるため、そして地域の皆様が安心して受診できる医師となるため、日々研修に励んでいます。救命救急センターや外来・病棟などにおいて、研修医が診療に関わることがあります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

知多半島総合医療センター臨床研修の「理念」と「方針」について

理念

医師としての基本的価値観、特に人間味あふれる人格を養いながら、医療の社会的役割を認識しつつ、頻度の多い負傷・疾病に対応できる十分な知識・技能を身につけた、地域社会に貢献できる医師を育成します。

方針

臨床研修管理委員会が中心となり、教育の内容をよりよいものとし、臨床研修において生じる様々な問題点を解決するよう積極的に活動します。

病院の職員すべてが臨床研修に常に関わっているという意識をもち、研修医が必要とする症例・機会の提供、研修医の希望・要望の把握、個々の研修医に合わせた適切な指導・評価・問題点の解決を行います。

初期研修のみにとどまらず、生涯を通じて常に学ぶ姿勢を保つことができ、医療におけるチームリーダーとしてふさわしい資質を備えた医師を育成します。

訪問看護ステーションきずな移転しました

4月より、訪問看護ステーションきずなの事務所が
知多半島りんくう病院内に移転しました。

新たな拠点から、これまで以上に地域の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

訪問看護ステーションきずな

- 新住所 常滑市飛香台3丁目3番地の3 (知多半島りんくう病院内2階)
- 問合せ TEL 0569-34-6700 FAX 0569-34-6711 ※変更なし

